



1月号

発行所 東郷町役場  
編集人

# 乾布まさつで一二三!!

町民憲章にある、かがやく町づくりは、人づくりに始まって人づくりに終るといっても過言ではないでしょう。たくましいからだといでしよう。豊かな心、すぐれた知性と強い意志を持ち、郷土を愛する調和ある人づくりのため、「ゆりかごから墓場まで」の生涯教育は本町教育の理想としているところです。

よく、冬の期間インフルエンザなどの発生で学級閉鎖や臨時休校のニュースを聞きます。

東郷小では四十五年九月から一年間を通して毎日乾布まさつをしています。冬休みなどには表を作り自宅でやるようにしています。いままでは朝礼のとき、気分が悪くなつて保健室に行く児童が十人ぐらいたが、いまは、まったくそんなことはないそうです。

四十五年六月、家庭学級で「からだづくり」の問題をとりあげ、

小児科医の話を聞いて、乾布まさつをとりいれることになりました。父兄も理解し協力しています。毎日、休み時間に運動場(雨や寒さが強い時は室内)で、全員上半身をはだかにして、三分間、タオルですります。

まさつは、心臓に遠いところから中心に向けて①うで②首③背中④腹⑤胸の順にそれぞれ右、左をタオルでこすります。

三分間もこすると皮ふに赤味がさしてきて血かんの働きがよくなり、内臓もじょうぶになって、抵抗力がまします。

毎日のくり返しから、ねばりが出てきて、根性づくりに役立つと日高校長は話していました。

未来の東郷町を背負う責任と権利をもっている子どもたちが、健康で正しく、幸福に育つように、みんなで考え、実行しましょう。



東郷小一年まつ組の元気な子

第三日曜は(十六日)家庭の日

.....とじておくと便利です.....



## 点滴

日記帳

一九七二年の年が明けました

おめでとうございます。「ゆく年くる年」という恒例のテレビ番組は、一九七一年のなごりの除夜の鐘を中継していましたがゴーンと鳴る響きは一九七二年の年明けを告げています。▽一年の計は元旦にありといわれます。去年の暮に、来年こそは.....と決心して買った日記帳ですが、その後、つづけて書いていくかどうかちょっと反省をこめてめぐってみましょう。案の定、三日坊主という人が多いうです。毎日何か書かなければ.....と思つて心の負担にしてしまふ必要はありません。「何も書くことなし」という日もあつていいわけですから。▽かべに掛けられた新しいカレンダーをながめながら、新しい年の行事や計画に胸をおどらせていることでしょうか。心を新たに、ことしも町報の充実をすすめていきたいと思つています

森かげの路をゆき

つつわが歳の四十

三をおもふ今日は

元旦 牧水



新年に思う

美しい山河に愛情を

町長 小野 弘



年あらたまってここに昭和四十七年の輝かしい新春を迎えました...

四十六年はまことに多事多難な年でした。国際的には、多年友好的な台湾国民政府が国連から追放され、新たに中共が代わって登場...

いでしたが、ついに円の切り上げに踏みきらざるをえない状態になりました。

国内では、このドルショックの経済問題をはじめ、繊維の問題、農産物の輸入自由化の問題と相ついで経済危機が叫ばれるようになり...

政治的には、二十六年間異民族の支配下にあった沖繩が、いよいよ返還されようとして、俗にいう沖繩国会が開催されましたが、与野党の攻防はげしく、内閣の危機、あるいは国会解散風さえ吹きはじめるという騒騒しさで...

このほか、過疎、過密、公害、物価、住宅、交通事故など社会不安は日増大しつつある現状です...

特に過疎の問題であります。四十五年国勢調査で町の人口は七千五百五十五人でしたが、四十六年末には七千人すれすれの線に激減しています。昭和二十九年の一万一千人をピークにこのような減少傾向にあることは、社会情勢の変化



仲よく 明るく 元気よく 鈴峰園の53人

鈴峰園では、最高齢者の児玉清六さん(九十二歳)をはじめ、男二十七人、女二十六人の合わせて五十三人のおとしよりが、そろって元気に新年をむかえました。

に対応して生きるためにはやむをえないことにしましても、この影響を漫然と見すごしているわけにはいきません。

ちむかう決意をしなければならぬと思います。町では、四十四年町制施行を機に町の振興計画を樹立し、その基本構想を明らかにしましたが、具体的計画は、過疎振興計画、農業振興整備計画、山村振興計画、広域市町村圏計画などの策定で、今後着々と仕事をすすめることにしています。

ですが、騒然たる世相のなかにあつて多少心の動揺はやむをえないとしても、将来に対する希望は常に堅持して、信念に満ちた行動をしていただきたいと存じます。

年頭のごあいさつ

農林業を主軸に

町議会議長 三浦 治郎吉



輝やかしい新年を迎え、町民のみなさんおめでとございます。みなさんと共に心からおよろこび申しあげます。

年頭のごみ議事を代表して一言ごあいさつ申し上げます。過ぎた四十六年を回顧します時国内のみならず世界的に激動する経済の動向により、多事多難な時局に直面していることは見のがすことのできない事実であります。

ドルショック、繊維製品規制の問題、そしてその変動が与える国内経済への影響、ひいては、わたしたち一人一人の生活まで波及するいろいろな問題、まさに地球はせばまり、おたがい時代感覚にめざめ、自ら生活上に努めなければなりません。

わたしは、議長就任のごあいさつで本町発展は三本の柱すなわち町当局、議会、町民が一体となつて、たくましく築く以外にはないと申しあげました。

全国的に、地方自治体の財政状況は大きく低下し、それが行政面にも支障をおよぼしている実情で東郷町もまた同じ状態です。

町民の生活向上のために、しなければならぬ事業はたくさんありますが、町当局、議会が提携しあらゆる振興対策をたて、努力するほかに、町民のみなさんご協力が必要ならば目標達成は困難です。わたしたち議員一同は見聞をひ

新年にあたって

見通し明るい中央公民館

教育長 高森 文夫



光陰矢のごとしで昭和四十六年も過ぎ去り、四十七年の新春を迎えました。四十六年度には今後の日本の教育の方向について長期にわたつて重要な影響をあたえる二つの文書が発表されました。一つは中央教育審議会から文部

ろめ、広域市町村圏、山村振興、新農林振興対策などの制度計画を推進し、行きつまるうとしている本町経済を、新しい農林業対策を主軸に打開し、大きな光明を与えるように努力します。

また道路網の整備をはじめ、ごみ、し尿処理施設、水道施設、教育施設、老人福祉施設の完備や病院経営の充実にも努めます。しかし、山積した問題を解決するためには、いまの本町財政では相当の負担になりますので、みなさんのご協力が必要となってまいります。新年にあたり、議員一同町民のみなさんの代表者としての立場から、町行政の発展のために努力することを誓います。

七〇年代、第二步の踏み出しも強く、高らかに、たくましい年であるように、また、町民のみなさんのご多幸とご健康を祈りまして新年のごあいさつとします。

たばこは町内で



愛煙家のみなさんが、毎日すっているたばこには「たばこ消費税」という税金が含まれています。たばこはここで買ってねだんはいつしよですが、専売公社から

大臣に提出された、いわゆる「第三の教育改革」といわれる答申であり、もう一つは乳幼児から高齢者まで各時期に応じた社会教育の必要性を強調した、社会教育審議会の答申です。いろいろむずかしい問題はあるにしても、今後の日本の教育はこの二つの答申を軸として動いてゆくだろうと思われま

それにつけても、本町の四十七年度の教育振興のための事業としては是非実現させたいのは、中央公民館の新設で、中央公民館と体育館の建設は昭和四十三年度に明治百年記念事業として実施することに、議会の決議がなされています。

他の記念事業はすべて実施済みですが、中央公民館の建設には多額の予算が必要で、国の補助事業でもありませんので、最後に残されてきたわけです。昨年度は

たばこ二十本について十四円余りの税金が、たばこを買った土地の市町村へ納入されます。つまり、東郷町で買われたたばこの消費税は東郷町の収入になり、東郷町のために使われるのです。

四十五年度に東郷町の収入になったたばこ消費税は六百九十七万九千円で、歳入全体の約二%にあたります。

みなさんが仕事などで町外にかけるとき、たばこはできるだけ町内で買うようご協力をおねがいします。

町長が二回、町長代理として収入役が一回、議会としても文教厚生委員会の全員がこの問題のために上京陳情されました。町をあげての熱意で実現の見通しには明るいものがあります。



# 行政の広域処理

## 広域市町村圏協議会が発足

いわゆるモータリゼーションに代表される交通通信手段の発達に伴い、わたしたちの日常生活の範囲は市町村の区域を越えて広がっています。また、経済の急速な成長で、生活様式も都市化の傾向にあり、本町から日向市などに通勤通学している人たちがふえてきま

した。このようにして、全国的に都市を中心とし、周辺農山村地域を一体とした、いわゆる日常生活圏が明確に形成されるようになりまし

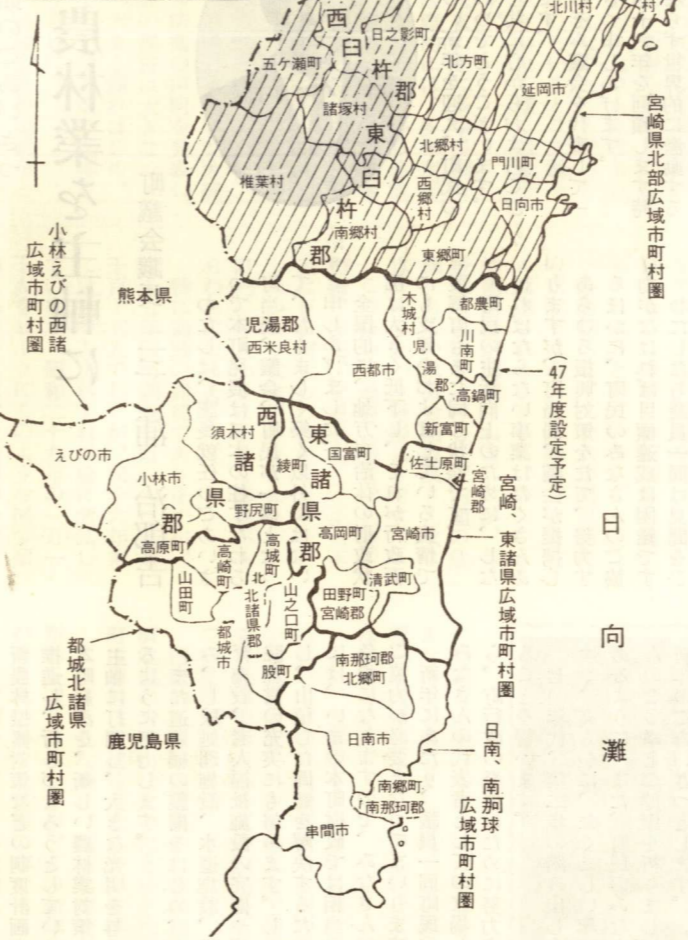
このような地域社会の実態に対応し、しかもますます多くなる行政需要を効果的に充足するために

国では四十五年度から広域市町村圏を設定し、市町村の広域的な協力体制の整備と計画策定の作業をすすめています。

県北部の延岡、日向、東西臼杵の十五市町村は昨年七月に広域市町村圏の指定をうけましたがこのたび、関係市町村の議会で「宮崎県北部広域市町村圏協議会」の発足について同意の議決があり、正式の協議会が生まれました。

現在、協議会は便宜上四つのブロックに分け——本町は日向ブロック（日向市、門川町、北郷村、

広域市町村圏現況図

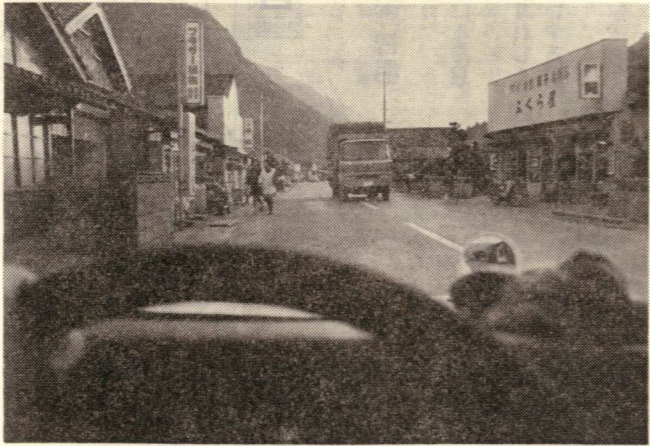


日向灘

(47年度設定予定)

# 交通無事故で明るい家庭

## 酒を飲んだら運転しない



交通事故は、運転者、歩行者のちょっとした不注意により被害者本人はもとよりその家族や友人、知人など多くの人人を悲しみのどん底に突き落しています。このような交通事故に対しては、はげしい憤りをおぼえずにはいられません。

しかし、その交通事故はわたしたちの怒りや悲しみをよそに年々増加しており、昨年も史上最高の記録となっています。この事実が交通事故が道路の改良や安全施設の整備だけで防げるものではなくやはり運転者、歩行者をとわずひ

とりひとり交通ルールを正しく守っていくことよって、はじめて事故を少なくしていけるのだということを教えているのです。ことしこそ、自分の家から、町から交通事故の被害者や加害者でささないようお互いにかたく誓いましょう。

これだけは知っておこう

### 車の特性

スピードとブレーキ

自動車や自転車などは、運転者が危険を感じてからいくらブレーキ

キをかけてもすぐにはとまりません。おかあさん方にはとくにこのことをよく知ってもらいたいと思います。

つきに、自動車の場合を例として、速度と急ブレーキで車が停止するまでの関係をあげてみます。

これは、最も条件のよい乾燥した舗装道路でベテランの運転者によって実験したものです。条件の悪い道路で、しかも雨の日や下り坂または積荷が重いときなどは、さらに停止距離は長くなってきます

時速	停止するまでの距離
三〇時	一七呎
四〇時	二四呎
五〇時	三三呎
六〇時	四四呎

### 人と車の速さの関係

人は平均一秒間に一歩歩き、時速四十時の自動車は十一・一呎走ります。この計算でいくと、幅十呎の道路を横断するときはその人の右の方六十呎付近、左の方百二十呎付近に自動車がきていたら、もう横断するのはあぶないのです

### 内輪差

自動車が右とか左にまがるときは、その後輪は前輪の通ったところよりもうんと内側を通ります。これを内輪差といいます。その差はハンドルの切り方が強いほど大きくなります。このため、道路の曲り角などであまり自動車の近くにいると後輪でひかれるおそれがあります。

東郷町)に所属しそれぞれの事業計画案を作成し、検討中です。日向ブロックでは、葬祭センター、し尿処理場、ごみ処理施設などの事業を検討しています。

今後は、各ブロックの計画を持ちより、全域の計画としてまとめ協議会総会の決定をうけ、四十六年度中に計画策定の作業を終ります。なお、事業は法にもとづく一部事務組合を組織して行なわれることになり、一部の事業については四十七年度から開始されるものがあります。

- ▽広域圏市町村 延岡市、日向市、門川町、東郷町、西郷村、南郷村、北郷村、諸塚村、椎葉村、北方町、北川村、北浦村、高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町
- ▽協議会の構成
  - 会長 延岡市長
  - 委員 関係各市町村長
  - 委員 関係各市町村議会議長

## 火の元点検!!

火災原因の統計から見ると、毎年あとも変わらず、タバコ、たき火火遊びといった順になっています。これらは、わたしたちのちよとした注意で防げるものです。タバコによる火災のなかで、投げすてによるものが最も多いようです。タバコの投げすてについて

も、その状態はいろいろで、通行人の投げすて、ハイカーの不始末といった歩きながら無造作に道端に投げすてるものから、クズカゴの中に投げられる、窓から外へ投げすてるなどです。投げすてにつづいて多いのは、タバコの火種をこぼしたり、寝タバコによるものです。

最近、石油ストーブの普及で、その原因となる火災もめだつてい

ます。石油ストーブの火災は、給油の際こぼした灯油をふきとらずそのまま点火したため着火したものが、点火したまま給油し、こぼした灯油に着火した火災が多いようです。また、消火したつもりが完全に消えていなかったため、近くのキモノなどに燃えうつったものちよとした不注意からです。

ここで考えねばならないことは「慣れ」による心の油断です。いつも吸っているタバコだし、自分がいままですてて火事になったことはない……といったことです。いまま一度だつて火事になったことはないので……といったのは、火災現場でよく聞かれる火元となった者のくり言です。

火事になったことはいないという過信が、火の取扱いを乱雑にし、火災を起すのではないのでしょうか。いま燃えようとしている火がある——いまいまだ火の点検を。

死 角  
自動車のすぐ前とかうしろなどは運転者からは見えないものです。この運転者から見えない部分を死角といえます。止まっている車であつてもいつ動き出すかわかりませんので、車のすぐ前やうしろを

## の防止は家庭から

飲酒運転  
過労運転

自動車を運転する人はもちろんたとえ運転しない人でも、酒を飲んで運転することや徹夜あけ、体の具合の悪いときなどに運転したりすることが危険なことはよく知っています。また、このようにときに運転してはならないこともよく知っているのです。

にもかかわらずこれら飲酒運転や過労運転から悲惨な交通事故をひきおこしている例があつたとたないのはどういふわけでしょうか。

これは、自動車を運転する人の運転技術に対する過信や慣れ、交通事故に対する無関心、その他いろいろの原因が考えられます。しかし、自動車を運転しない人の側にもその原因をつくつていている場合があるのではないのでしょうか。

みなさんの家庭から飲酒運転をする人や過労運転をする人がでないように注意してください。

▽家庭の中に自動車を運転する人がいるとき、その人が酒を飲んだときは、たとえそれがわずかであつてもぜったいに運転をさせない。

酒を飲んでも「自分は運転には自信があるんだ」とハンドルを握って、「あの世」へ行った運転者残された家族はどうして生きていきますか？ 悲しみ、嘆き、苦しむ家族の姿を想像してください。飲酒運転はぜったいにできないのです。

酒のすきな人に酒をやめてしまいなさいというのではありません。ただ、飲んだときは運転をやめなさいというだけです。それが守れないようでは酒を飲む資格はないと思います。「酒を飲んだら運転しない」これは運転者の社会に対する義務です。

あなたも、わたしも心をあわせて、飲酒運転、過労運転追放の誓いをたて、明るい社会を築きましょう。



# 成人と国民年金



一月十五日は成人の日です。この日は「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます日」として、全国各地で二十歳になった人びと

## 母

坪谷小五年 矢野智明  
休みの日でついでをした。母はニコニコしながらぼくを見ていた。ぼくはそのニコニコがうれしくて、いっしょうけんめいする。一時間ぐらいいだつた。母が、「智明もういいが、ちゃどんのめ。」

## 母

「うん。」と喋りごとをやめた。「ちゃどんのめ」といったのにおかしがたくさんたくさんでていた。ちやをのみながら、「いいこつをしたね。」と言うようにぼくを見ていた。とてもいい気もちがした。てつだいいさいろふみ 坪谷小PTA 「会報つばや」から

## 老後の生活保障

いまは、元気に働いていても、やがては年をとって働けなくなる時がやってくる。それが、生活環境が改善され、医療技術が進歩するにしたがって、国民の平均余命が驚くほど伸びているので、いまから老後のことを考え準備しておかなくてはなりません。

四十五年の国勢調査の結果から東郷町の六十五歳以上のおとしより一人に対する働ける人の割合は四人となつてゐることがわかります。つまり、四人の人が一人のおとしよりの生活を支えていることになりまふ。また、将来の老齢年金のためばかりでなく、最近では交通事故による障害が非常に多くなつてゐます。いつ、どこで、どのような事故にあうかわかりませんし、事故が起きてからでは間にあいません。このようなときでも、国民年金に加

入しておれば障害年金をうけることによつて安定した生活ができて、必ずしも遠い将来の問題とばかりいえないものとなつてきています。名実ともに社会人としてスタートする「成人の日」を機会に、国民年金制度の趣旨と年金制度の必要性をよく理解し、これからの生

## 国保とわたしたち

### かぜ

よく「インフルエンザ」の予防注射をしたのに「かぜ」をひいた。予防注射はさうも効かない、という話を聞きます。事実、予防注射をして「かぜ」をひきます。ビールス学が進歩していなくなつた時代「かぜ」は、すき間風のように物理的に体の一部を冷したり、アレルギーによる身体の反応であるといわれ、あるいはインフルエンザ菌によつて引き起こされるのだ、といういろいろな説がありました。したが、電子けんび鏡の発達で細菌よりもつと小さなビールスという病原体がその姿を明らかにしてきました。先年大流行した「香港かぜ」のビールスもその一つです。

このようなビールスによる流行のときは、予防注射が大きな威力を発揮しますが、普通の「かぜ」にはあまり効果がありません。「かぜ」をひきおこす、すべてのビールスに対するワクチンができれば

活設計に役立てていただきたいものです。二十歳になつて国民年金制度に加入しなければならぬ人、まだ加入してない人は、加入することが本人自身にとつて非常に利益になることですから、いさぐ役場福祉係で、加入の手続きをしてください。

ばあるいは「かぜ」はなくなるかも知れませんが、現在では四、五種のビールスだけを使用しているに過ぎませんので予防注射をして「かぜ」をひくのも不思議でないことがおわかりでしょう。また悪い「かぜ」が大流行しないためには是非予防注射を...と申しあげる理由もおわかりでしょう。

日本人は年三回「かぜ」をひくといわれています。体力の落ちてゐる人、年をとつた人は、「かぜ」だらゐとあまく見ることが非常に危険です。現在のように化学療法が進歩した時代でも、「かぜ」から肺炎を併発して命を落す人があつたとちまふ。外出から帰つたら、うがいをする習慣をつける。「かぜ」に負けない体力をつける、体の保温に気をつける。「かぜ」気味の時には風呂に入らない、洗髪をしない、過労をさける。こんなありふれた注意を守ることが「かぜ」からあなたのからだを守る一番大切なことなのです。



## ライオンズクラブ誕生

昨年十一月六日、東郷ライオンズクラブが誕生して活動をはじめました。このライオンズクラブは今から五十年前、アメリカのある実業家によつてはじめられ、今では世界百四十二カ国にクラブが生まれ、地域社会のために奉仕が行なわれているといわれます。県内でも、すでに二十三のクラブが活発な活動をつづけています。結成会には、大阪の日本事務局代表ほか、大分、熊本のクラブ代表など、町内外から三十人の来賓を迎えて厳粛のうちにも盛大に結成が行なわれました。東郷クラブの会員二十人は、今後、ライオンズ精神にのっとり活動すると張り切っています。



## 消防車を配置



最近、プロパンガスの需要、各種暖房器具などの普及に伴ない、町民の生活をあらゆる災害から守り、またこれを鎮圧し、被害を最少限度に食い止める活動に従事する消防団員の任務はきわめて重大となつてゐます。このような災害に対しては、現在の消防団員数、消防施設ではまだ不十分と思われまふ。団員の転出、出稼などによつて生ずる人的消防力の低下は、各種訓練の実施で、教養と質の向上を図つていますが、同時に消防施設の強化にも努めてゐます。昨年十二月に百三十五馬力の消防車を二百五十万円で購入し、本部に配置しました。

## 本町教育百年の歩み

塩月 儀市

わが国に学制が公布されたのは明治五年八月ですから、これは学制公布百年の年に当たります。この百年の間に本町の教育はどのような歩みをつづけて今日に及んでいるのか、その足跡の概要を記すことにしました。

### 小学校の設置

明治五年の学制によりまず、全国を八つの大学区に分け、その下に中学区をおき、さらにその下に小学区を設けました。本県は第五大学区に属し、その下に第二十五番、第二十六番、第二十七番の三つの中学区があり、第二十五番中学区に百六小学区、第二十六番に百四十二小学区、第二十七番に百八小学区を設けました。本町は第二十五中学区、第五十六小学区に属しました。学年は尋常小学は下等小学四年、上等小学四年で各年が二級に分けられています。教科は下等小学が級字(かなづかい)、習字(てならひ)、単語、会話、読本、修身、書讀(手紙文)文法、算術、養生法、地理大意、理学大意、体育、唱歌で上等小学では、この外に史学大意、幾何学、算術大意、博物学大意、化学大意が加わり、さらに土地の事情によつては外国語、記簿法、画学、天球学(天文)を加えることになって

### 小学校の休校

明治十年西南の役で坪谷、小野田、羽坂、福瀬が戦場となり、他の小学も影響をうけ村内全小学が休校となりました。



### お知らせ



### ことしこそ青色申告を

みなさんは「青色申告」という制度をご存知ですか。この青色申告というのは、自分で正しい帳簿をつけ、その帳簿に基づいて正しい所得税の申告をするようにと設けられた制度です。そしていろいろな特典を利用することによって、結果的に税金を節約できる制度です。しかも帳簿をつけることによって、経営の実態がよくつかめ、その後の経営の方針を打ち出せるという、つまり経営合理化の

### 成人式

身を飾るより  
心を飾ろう



道しるべにもなり、青色申告こそ一挙両得ということばがびつたりする制度だといえましょう。

ところで青色申告には全部で三十四種類の特典があります。この数多い特典の中でもっともみなさんに関係が深いものといえは、まず「青色専従者給与」です。これは、事業主といっしょに生活している配偶者や十五歳以上の人で、その事業に従事している人に支払った給料を必要経費でおとすことができますという特典です。そのほか、売掛金の貸倒れに備えて設ける「貸倒引当金」、商品や衣料などの値下がりや損失に備えて設ける「価格変動準備金」などいろいろな特典があります。

帳簿については、複式簿記によらなくても簡易簿記の方法でも結構です。

ことしから青色申告を始めてみようと思うかたは、一月一日から必要な帳簿をつけていただき、三月十五日までに、青色申告承認申請書などの書類を税務署に出してください。くわしい手続きや帳簿のつけ方などについては延岡の税務署にご相談ください。

延岡市東本小路  
延岡税務署

電話延岡③三三〇一

### ねずみを駆除しよう

県と町では、二月一日から二十九日までの一カ月間、「ねずみと

り運動」を行ないます。

ことしはねずみ年ですが、ねずみはわたしたちに大きな損害をあたえていますので、徹底的な駆除が必要です。例えば、赤痢、ペスト、食中毒などの病気を媒介したり、一戸あたり農作物など年間一万二千円の被害をあたえているといわれます。

町ではこの期間中、殺そ剤をあつせんします。ねずみの駆除は集団で行なうことが最も効果的なので、組合で取りまとめ、いっせいで、駆除をしましょう。

殺そ剤は、一〇〇ㄱ入五十円と五〇ㄱ入三十円で、薬くじがついています。薬くじは二百本に一本の当せん率で防疫薬剤と引きかえできます。

殺そ剤の申し込みは、役場住民課保健衛生係で受けつけます。

### 老人医療費の助成金

### 農協で受領できます

昨年の十月からはじまった、老人医療費助成金の支払方法が決まりましたのでお知らせします。

町では、医療証を持っているおとしりのみなさんが病院などで支払った医療費の一カ月分をまとめて、助成する金額を決定します。それを、病院にかかった二カ月後の十日までに、農協の各人毎の口座に振りこみます。その金額等は農協からみなさん宛にそれぞれ通知しますので、みなさんは最寄の

### 今月の納税

町 県 民 税 第四期  
国民健康保険税 第四期  
納期日 一月三十一日

農協または支所を受領すればよろしいわけです。

いま、医療証を持っている人には委任状を出していただくよう、老人クラブの会長を通じておねがいしています。ご協力ください。

### 保険証の検印

国民健康保険の被保険者証の検印を三月中旬に行ないます。被保険者証を医療機関に預けている人などは、あらかじめ手許に取りよせて準備しておいてください。

### 香典返し

福瀬区岩本浅吉殿の死去に際し遺族岩本義信殿より香典返しがありました。ここに慎んで故人の冥福をお祈りするとともに、社会福祉事業に役立させていただきます

東郷町社会福祉協議会

人 口	46年12月1日現在
	(は対前月比)
男	3,487人 (+12)
女	3,758人 (+2)
総 数	7,245人 (+14)
世帯数	1,775世帯 (+2)

### 戸籍だより

十一月届出分

出生 おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	部落
片江真由子	功美	坪谷
田中恵美	勝美	小野田
谷本菊美	秀雄	"
海野晃宏	茂雄	"
長渡崇儀	教男	瀬
森西初儀	實	"
畝原康浩	孝純	小野田
阿萬ひふみ	貞男	坪谷
栗本美和	正孝	"

結婚 おめでとう

氏 名	部落
高木文金	小野田
黒木俊子	南郷村
松木よし保	寺迫
黒木蘭	新富町
田斐昭子	日向市
福富	日向市

死亡 ご冥福を祈ります

氏 名	年齢	部落
舛田ユク	八二	迫野内
稲田吉	八四	迫野内
永野カ	七二	鶴野内
岩本浅吉	七四	福瀬
山本光	七〇	寺迫